令和2年度

教育委員会所管 主要な施策の成果に関する報告書 「多賀城市まちづくり報告書」

(第五次多賀城市総合計画進捗状況報告)

多賀城市教育委員会

多賀城市まちづくり報告書の構成

Ⅳ 多賀城市まちづくり報告書(第五次多賀城市総合計画進捗状況報告)

- 1 多賀城市まちづくり報告書(第五次多賀城市総合計画進捗状況報告)とは
- 2 全体の動向(施策別評価)
 - (1) 施策別評価の概要
 - (2) 成果指標全体のうごき(施策・基本事業別)
 - (3) 政策別の成果指標全体のうごき(施策・基本事業合計)
 - (4) 成果指標全体の目標達成度(施策・基本事業別)
 - (5) 政策別の成果指標全体の目標達成度(施策・基本事業合計)
 - (6) 市民の満足度と重要度
- 3 施策・基本事業の動向(成果指標等一覧)
 - (1) 施策・基本事業評価の見方

政策1	安全で快適に暮らせるまち <安全・快適分野>
政策2	元気で健やかに暮らせるまち <健康福祉分野>
政策3	歴史・文化を継承し豊かな心を育むまち <教育文化分野>
政策4	環境を大切にする心を育むまち <環境分野>
政策5	集い つながり 活気あふれるまち<産業分野>
政策6	心がかよう地域の絆を育むまち <地域経営分野>
政策7	理解と信頼で進める自律したまち <行政経営分野>

Ⅳ 多賀城市まちづくり報告書(第五次多賀城市総合計画進捗状況報告)

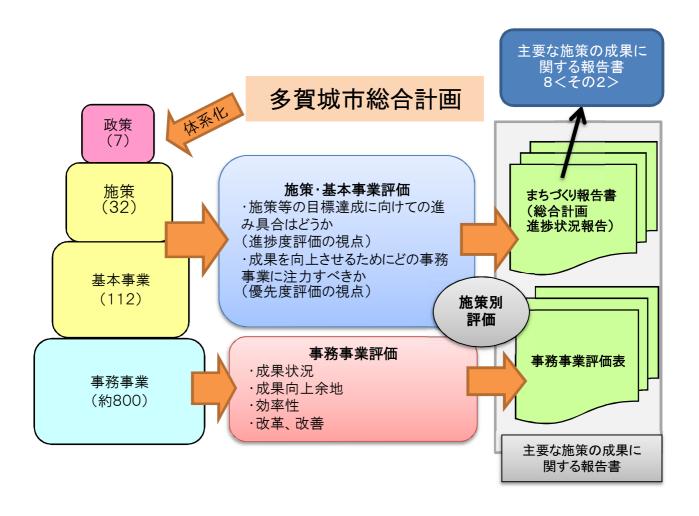
1 多賀城市まちづくり報告書(第五次多賀城市総合計画進捗状況報告)とは

多賀城市まちづくり報告書は、総合計画の目指すまちの姿の実現に向けて、まちづくりがどの程度 進んでいるのか、事業の成果は上がっているのかといったことを示すため、令和2年度の決算を踏ま えて、まちづくりの成果報告書として作成しています。

施策、基本事業における成果指標の推移を踏まえた成果状況等の結果を「施策別評価」として示すことで、総合計画の進捗状況等を明らかにしています。

また、複数年での指標の推移を確認することにより、指標のうごきが外的要因による突発的なものなのか、社会情勢の変化等による必然的なものなのかを見る目安となり、限られた行財政資源の「選択と集中」及び行政活動の「改革と改善」への活用が期待されます。

一般的には、事務事業の成果が向上することで基本事業の成果が向上し、基本事業の成果が向上することで施策の成果が向上する仕組みになっています。



(1) 施策・基本事業評価の見方

政策 01 安全で快適に暮らせるまち

施策 01 災害対策の推進

施策の成果状況は、左側のページ となるよう調整しています。

施策のプロフィール

施策の対象施策の意図

市民、行政区、事業者、行政防災への取組によって、市民が安心して生活できます。

「対象」は施策や基本事業が働きかける対象(人やモノ)を示しています。

「意図」は施策や基本事業を展開することで「対象」をどのような状態にしたいのか、その目標とする姿を示しています。

【指標の区分】

目指す姿の実現具合を測るものさしとして設定している成果指標は、その特性により次の3つに区分しています。

成果:目指す姿の達成度を示すもの

社会:事業状況を指標化したものの、行政の関与よりも社会経済情勢等の影響が大きいもの

代替:成果の指標化が難しい場合に、代替指標として行政の活動量等を設定したもの

【取得方法】

市民アンケート:毎年定期に市民3,000人を対象に行うアンケートにより取得する方法

職員アンケート:毎年定期に職員を対象に行うアンケートにより取得する方法

業務取得:通常の業務内で取得する方法

課 独 自 調 査:この成果指標を取得するために各課等が行うアンケート等により取得する方法

【指標特性】

上がると良い:数値が上がると良い指標

下がると良い:数値が下がると良い指標

その他:数値の増減で良し悪しを判断できない指標

【後期基準値】

平成26年度としています。

指標の

日煙値

施策の成果状況と評価 【担当課】令和3年度担当部署です。

まち(市民、地域、行政人) 防災に対する備えが 指 整っていると思う市民割合

(状況)令和2年度は59.9%で、平成31年度より0.7ポイン減少していますが、後期基準値より0.8ポイン・増加しています。後期

目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲で横ばいです。 (原因)東日本大震災後の速やかな災害復旧や、復興事業の

(原因)東日本人農火後の途でがる災害場合で、復興事業の 進捗と、地域の自主防災組織の充実によって市民の安心感向 上につながっているものの、令和2年度は新型コロナウイルス感 染症の影響により多くの地区内での防災訓練が中止になったこ とが、要因と考えられます。

(H31) (H26)(R02)(R02) うごき 59.1 606 59.9 7 -0-(横ばい) 80 (96) 達成度 Ш 40 (高) 30 H26 H27 H28 H29 H30 H31 R02

実績値

【評価】

「(状況)」は、指標値の増減、指標のうごき、目標達成度に関する評価を記載しています。 「(原因)」は、状況に対する原因分析の内容を記載しています。

◆は、各年度ごとの実績値です。指標の実績値の推移をグラフで示しています。

基準値

単位

▲は、令和2年度の後期目標値を示しており、グラフ上の最も過去の実績値から目標値への方向性をラインで示しています。

【掲載している施策・基本事業は、掲載例です。実際の内容とは異なります。】

基本事業 01 防災意識の向上

基本事業 02 地域防災力の向上

基本事業 03 建物の耐震化の推進

基本事業 04 浸水対策の推進

基本事業 05 災害支援体制の推進

基本事業 06 津波対策の推進

基本事業の成果状況 は、はじまりが右側の ページとなるよう調整し

> 施策評価と見方は 一緒です。

施策の基本事業の構成

_										
基	本事業01 防災意識の向上	•	•	•	•					
指標	災害への備えをしている世帯割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標值 (R02)	指標の うごき			
標①	成果 市民アンケート 上がると良い 交通防災課	%	54.7	52.1	49.2	\rightarrow	4			
	(状況)令和2年度は49.2%で、平成31年度より2.9ボイル、後期基準値より5.5 80 (96) ボイル減少しています。後期目標値を達成していません。 70 (原因)令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、地区内での防 60									
評価	(原因) 守和2年度は新型コロアワイル人感染症の影響により、地区内での防災訓練、講演会等が中止となり、啓発する機会が減少したことが要因と考えられます。 (原因) 守和2年度は新型コロアワイル人感染症の影響により、地区内での防力の									

ています。

基本事業02 地域防災力の向上

4	个争来UZ 地域防炎力V/向上						
指	災害時に地域で助け合いができると思う市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
標①	成果 市民アンケート 上がると良い 交通防災課	%	61.6	63.4	60.4	\rightarrow	G
	(状況)令和2年度は60.4%で、平成31年度より3.0ポイント、後期基準	É	80(%)				(横ばい)
	値より1.2ポイト減少していますが、後期目標値を達成しています。 市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲で、横ばいです。 (原因)令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により地区内]	70 60	+	+	*	目 標 達成度
評価	での防災訓練が中止になりましたが、日頃の交流や東日本大震災炎 生時に助け合ったり、励ましあったりした経験などが要因と考えら	発	50				1111
	れます。		30				(達成)
			H26	H27 H28	H29 H30	H31 R02	

【目標值】

目標値は、次の3つのパターンで表わしています。

数値:業務データから現状値を把握するもの

矢印:目標値を数値で表しにくいもの(アンケートによる把握、取得方法変更等)と現状維持のもの ※アンケート指標については、統計誤差の関係があるため、方向性を矢印で表しています。

※計画期間中にやむを得ず取得方法を変更した指標については、目標値を矢印としています。

一 : 社会・経済情勢等の影響が大きい社会指標や目標設定がなじまない代替指標としているもの

【指標のうごき】

後期基準値(又は取得初年度)と比較した際の令和2年度の成果指標のうごきを、次の区分により示しています。

なお、アンケートから数値を取得しているものは、一定の統計誤差を考慮しています。

- ★ (向上): 数値(成果)が後期基準値(又は取得初年度)より向上しているもの★ (横ばい): 数値(成果)が後期基準値(又は取得初年度)に比べ微向上(横ばい)であるもの
- ◯ (横ばい):数値(成果)が後期基準値(又は取得初年度)に比べ微低下(横ばい)であるもの
- → (低下):数値(成果)が後期基準値(又は取得初年度)に比べ低下しているもの
- 一. 令和2年度に実績値がないもの、平成26~31年度の実績値がないもの又は指標特性が「その他」のもの

【目標達成度】

成果指標の令和2年度の後期目標値への達成度合いを示しています。

- 🕍 (達成):後期目標値を達成しているもの
- (高):後期基準値からの後期目標値に対する達成度合いが8~9割程度であったもの(後期基準値より悪化・低下したものを除く)及びアンケート指標について統計誤差の範囲であったもの
- ■■ (低):達成と高に該当しないもの
- ー:社会指標等の目標値がないもの、令和2年度に実績値がないもの又は指標特性が「その他」のもの

政策3

歴史·文化を継承し豊かな心を育むまち <教育文化分野>

施策 01 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上

施策のプロフィール

施策の対象

幼児、18歳以下の青少年とその保 護者、地域住民、学校

施策の意図

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが生き生きと安全に暮らしています。

持模①	学校・家庭・地域が連携し、地域で子どもが健全に育成されていると思う市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	成果 市民アンケート 上がると良い 生涯学習説	%	43.7	51.5	49.9	7	 *
評価	の範囲です。 (原因)学校·家庭·地域が連携して協働教育に取り組んでおり 続的な活動が広く認識されているものの、令和2年度は新型コ ウイルス感染症の影響により、例年通りの活動を実施できなか	期目 誤差 、継 コナ	(%) 70 60 50 40 30 20 H26	H27 H28	Н29 Н30 Н	31 R02	(向上) 目 標 達成度 ■■■ (高)

(基本事業 01 学校・地域が連携した子どもたちの育成

基本事業 02 放課後等の安全・安心な居場所づくり

基本事業 03 家庭教育力の向上

基本事業 04 青少年の健全育成

基本事業01 学校・地域が連携した子どもたちの育成

		学校支援地域本部の設立により地域の力を活用している学校数						基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
í	指票①	成果	業務取得	上がると良い	<u>.</u>	生涯学習課	校	7	10	10	10	
ļ							(校)					☆ (向上)
4		(原原	3り、後期目標値 引)子どもたちσ	直を達成している ひより良い学びの	中学校全てにおいて事業 [;] ます。 Dために、学校・家庭・地域 をできていることが要因で	はそれ	8—					目標達成度
1	西						2 0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	達 (達成)

基本事業01 学校・地域が連携した子どもたちの育成

	=:	YT 7			」としたりの自然			_			
		学校习	支援事業件数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
1	指標2	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	件/年	36	86	13	55	
						(件/年)					(低下)
-	評	(原因 まし <i>†</i>	3件減少していま ☑)例年、学校・ ☆が、令和2年度1	きす。後期目標(家庭・地域が連打 は新型コロナウ	年度より73件減少、後期基準値 直を達成していません。 隽した幅広い活動を実施してい イルス感染症の影響により規模	80 80	*				
	襾	を縮り	いして実施したこ	ことが要因です。		20	H26 H27	/ Н28 Н29) нзо нз	R02	(低)

基本事業01 学校・地域が連携した子どもたちの育成

		个子不		71.0 CL D3 O 1C	」ともについ日内		_			_	
		学校	・地域が連携する	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき		
	指標③	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人/年	4,525	8,267	3,397	7,800	_
L						(人/年)					T
		(状況値より	J1,128人減少し	ています。	成31年度より4,870人、後期基準	10,00		9	-		(低下)
	評	(原歴	目) 新型コロナウ	7イルス感染症(D影響により、放課後子ども教 D規模縮小が主な要因です。	6, 00		-		1-3	目 標 達成度
						4. 00	0			1	
ŀ	価					2,00	0				III
l						J9	0 H26 I	H27 H28 H	29 H30 H3	1 R02	(低)

基本事業02 放課後等の安全 安心な居場所づくり

-		ヤチ末VL 以体区サツメエーメック/							
ŧ		放課後の安全な子どもの居場所・遊び場があると思う保護者割合			基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
7	旨 票 D	成果 市民アンケート 上がると良い	生涯学習課	%	39.4	48.5	45.9	7]
		小学生の子どもを持つ保護者が対象		(%)					*
	Ŧ	(状況) 令和2年度は45.9%で、平成31年ますが、後期基準値より6.5ポイン・増加し標値を達成していせんが、市民アンケー範囲です。 (原因) 放課後子ども教室の継続的な活な居場所として広く認識されていますが	アスカリ、順調です。後期目 - ト指標であり、統計誤差の 	70 60 50 40	*			4	目標達成度
1		イルス感染症の影響で事業を中止したこ	ことが要因と考えられます。	20	H26 H27	H28 H29	Н30 Н31	R02	(高)

基本事業03 家庭教育力の向上

4	个尹禾	30 多庭教育	/J V/ FJ				_	_		_
推]生活習慣の自分	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき		
指標①	成果	 業務取得	上がると良い	生涯学習課	%	84.8	86.1	_	7	
	全国学	力·学習状況調	査による指標で	す。	(%)			-		
評	ん。	?)令和2年度は 学習状況調査」カ	新型コロナウイ ^ヾ 中止されたた。	ルス感染症の影響により「全国 か、実績値が取得できていませ	90 -	*	-			目標達成度
佃	i				70 60 50	H26 H27	7 H28 H29	9 H30 H31	R02	

基本事業04 青少年の健全育成

3	坐'	や尹オ	TOT BYTHO	1)连土 月 八人							
		青少年育成活動事業の延べ参加者数					基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	指標①	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人/年	2,763	3,813	526	3,430	_
ļ		(500 L - T-100		(人/年) 5,000					(低下)
		(状況)令和2年度は526人で、平成31年度の3,813人より3,287人、 後期基準値より2,237人減少しており、後期目標値を達成していませ ん。			4, 000	,	1	-		目標達成度	
	評	(原原中止 d	☑)新型コロナウ となったことが主	フイルス感染症の Eな要因です。	の影響で放課後子ども教室等が	3, 000 2, 000	#				達成度
	価					1, 000				1	(/5)
						0	H26 H	27 H28 H2	9 H30 H3	1 R02	(低)

施策 02 学校教育の充実

施策のプロフィール

施策の対象

児童・生徒、小中学生を持つ保護 者、市内の公立学校に勤務する教 職員、地域住民

施策の意図

児童・生徒が充実した学校生活を送っています。

1	指票①	学校生活が楽しいと思う児童割合 (小学	生)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
7	H	成果 課独自調査 上がると良い 教育活動状況調査の結果	教育総務課	%	88.7	92.3	89.7	7	 *
	評	(状況) 令和2年度は89.7%で、平成31年度よりたが、後期基準値よりも1.0k* (小増加していま期目標値を達成していません。 (原因) 学校に行きたいと思う児童の割合や勉合は学年が上がるほど低下する傾向がありまする割合は各学年97%~99%で推移しており、仲の校生活が楽しいと思う要因であると考えられま	す。順調ですが、 強が楽しいと思う 。仲の良い友達か り良い友達の存在が	後)割 べい	(%) 100 96 92				(向上)
f	西				88 84 80 H26	6 H27 H28	H29 H30 H	31 R02	(高)

指標②		生活が楽しいと	: 思う生徒割1	合(中学生)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
2		課独自調査 舌動状況調査の結	上がると良い	教育総務課	%	72.7	81	82.9	7	*
評	(値成(反	兄) 令和2年度は8 りも10.2ポイント増けています。 因) 勉強が楽しいがいる割合が93.8	32.9%で、平成加しています。 かと思う割合は	31年度より1.9ポイント、後期: 順調であり、後期目標値を :75.8%であるものの、仲の良なっており、仲の良い友達の と考えられます。	達 U	(%) 100 92 84	1			(向上)
佃						76 68 60 H20	6 H27 H28	H29 H30 F	31 R02	≟ (達成)

(基本事業 01 郷土愛を育む教育の推進

基本事業 02 教育の質の向上

基本事業 03 健康づくりと食育の充実

基本事業 04 教育相談体制の充実

基本事業 05 安全・安心な教育環境の整備

基本事業 06 新たな時代に対応するための取組推進

基本事業01 郷土愛を育む教育の推進

_3		TTA			-						
	指	多賀坑	域の歴史・文化・	まちについて	学ぶ小学校3年生以上の授業数	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	指標①	代替	業務取得	上がると良い	教育総務課	時数/年	708	986	823	720]
						(時数/					*
i	評	標値では、原体の	ましたが、後期基 を達成しています 団)令和2年度は 美となり、授業数	*準値よりも115 - 新型コロナウイ なは減少しました。	平成31年度よりも163時数/年減 時数/年増加しており、後期目 ルス感染症の影響で小学校が臨 たが、地域の人材や素材を活用	1, 000 920 840 760)				(横ばい) 目 標 達成度
4	価	しなが 要因	がら地域と連携し : 考えられます。	た学習を積極的	的に取り入れ、推進したことが	680	•	27 H28 H2	29 нзо нз	1 R02	≟ (達成)

基本事業01 郷土愛を育む教育の推進

- 2		<u> </u>	\(\begin{array}{c}\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		<u> </u>						
		多賀城	域の歴史・文化・	まちについて	学ぶ中学校授業数	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	指標②	代替	業務取得	上がると良い	教育総務課	時数/年	136	196	83	150	
						(時数/4	年)	-	-		
		(状況 期基準 せん。	準値よりも53時数	83時数/年で、 ፤ 対/年減少してお	平成31年度より113時数/年、後 いり、後期目標値は達成していま	210	<u> </u>				(低下)
		(原因 学校力	団) 令和2年度は が臨時休業となり	新型コロナウイ リ、授業数が減少	ルス感染症対策による影響で中 少したことが要因です。	170	1				目 標 達成度
١	価					90				1	ш
١						50	H26 H27	7 H28 H29	H30 H31	R02	(低)

基本事業02 教育の質の向上

- 3		<u> ヤナホ</u>		<u> </u>							
		授業が	がわかると答える	児童割合(小学	学生)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	指標①	成果	課独自調査	上がると良い	教育総務課	%	86.6	90.3	89.7	4	
		教育活	5動状況調査の結	課		(%)			-		※
i	評	(状況 基準値 が、市 (原因 生93.	直より3.1ポイント増 「民アンケートの 引)各学校におい	曽加しました。役 り指標であり、約 いて授業内容の3	日年度より0.6k゚イント減少、後期 後期目標値は達成していません 統計誤差の範囲です。 充実に取り組んだことから、2年 、全学年で高い水準で推移して	96 92		•			世紀の
		います間の洞	り。ただし、新型	リコロナウイル ロ中止等、子ど	ス感染症の影響により、授業時 もたちの学校生活は大きく変化	88 84 80	H26 H27	H28 H29	Э НЗО НЗ1	R02	(高)

基本事業02 教育の質の向上

4	个手 未	そりと 教育の貝	<u> </u>							
指		がわかると答える	生徒割合(中華	学生)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
指標②	成果	課独自調査	上がると良い	教育総務課	%	66.8	80.7	83.6	4	
	教育活	舌動状況調査の結	果		(%)					- ₩-
評	(原屋 や学校	り16.8ポイント増加 国) 新型コロナウ 交行事の中止など 各学校において	しており、後期 7イルス感染症の で、子どもたちの でで変わるの充実	D学校生活は大きく変わったも 実を図るとと共に、落ち着いた	92 – 84 – 76 –		_		*	目標達成度
佃		E沽を送ることが ます。	雀保に努めたことが要因と考え	68	H26 H27	7 H28 H29	Э нзо нз	▲ R02	≟ (達成)	

基本事業03 健康づくりと食育の充実

=	77	<u>'Ŧ</u> *		ソレ及日りル	<u> </u>						
推		基本的	生活習慣を身に	つけている児童		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
指標(1	, ,	成果	業務取得	上がると良い	教育総務課	%	86.1	87.1	_	7	
	3	全国学	力 学習状況調	査の結果		(%)					
部		習状況)令和2年度は 調査が実施でき	新型コロナウイ なかったため、	ルス感染症の影響により全国学 指標値は取得できていません	92 84 76	•	-	—		目標達成度
佃	6					68	H26 H27	/ H28 H29	H30 H31	R02	

基本事業03 健康づくりと食育の充実

_	<u></u>	や学表い	近年/外 ノ ヽ	ソC艮目の元	<u> </u>							
ŧ		基本的生活	習慣を身に	こつけている生紀	走割合(中学生)		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
1	旨票2	成果 第	美務取得	上がると良い		教育総務課	%	83.4	81.7	-	7	
		全国学力	学習状況調	 査の結果			(%) 100_					1
		(状況)令 習状況調査	学力・学習状況調査の結果 兄)令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により全国学 兄調査が実施できなかったため、指標値は取得できていません									
	泙	0					88					目 標達成度
ſ	西						82 — 76 —	*		*		
							70	H26 H27	H28 H29	. нзо нз1	R02	

基本事業03 健康づくりと食育の充実

	=-	$\Psi \overline{\Psi} \overline{\Psi} V U U$://K - \	<u> 7 C 民日のル</u>	<u>大 </u>	_					_
;		学校給食残食	率			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
7	指票3	成果 業務	取得	下がると良い	教育総務課	%	17.2	18.1	18.4	18	
						(%)					ය
i	評	より1.2ポイント (原因) 令和 においても、	増加して 2年度は 喫食時 <i>0</i>	: います。後期 . 新型コロナウ	年度より0.3ポイント、後期基準値 目標値を達成していません。 7イルスの影響により、給食時間 り禁止等の新しいルールが必要	25					(横ばい) 目 標達成度
1	西	となうにこと	が安囚で	こ 右 ん ら れ ま 9 。		19 17 15	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	(高)

基本事業04 教育相談体制の充実

콘	<u> </u>	个字 才		予則の元夫							
ŧ		不登村	交出現率			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	指票①	成果	業務取得	下がると良い	教育総務課	%	1.81	2.4	2	1.3	ايا
						(%)					
	评	ん。日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	直より0.19ポインド 国)各学校におけ 及びスクールカウ 忍められています 環境防止について	増加しています けるきめ細かなないというし、不可にとれるのでは、 でど社会のものでは、校内支援	年度より0.4k [*] 小小減少し、後期 。後期目標値を達成していませ 対応とスクールソーシャルワー 連携による取組により徐々に効 登校の要因は学校のみなり、不登 体制の強化や関係機関との連携 要因と考えられます。	3 2 1 0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	●・「低)

基本事業04 教育相談体制の充実

_=	-	ヤテスツ	· 37111110	からなり			_	_	_	_	
1	指	再登校图	率			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	指票2	成果	業務取得	上がると良い	教育総務課	%	35	19.8	27.7	40	
ŀ		(状況)	○和2年度は	07 70で 亚母3	31年度より7.9ポイント増加、後期	(%) 50					(横ばい)
	評	基準値。 ん。 (原因) ワーカ-	より7.3ポイント減 - 不登校児童生 やスク <i>-</i> ルカ	【少しています。 Ξ徒の支援体制3 ュウンセラーと(後期目標値を達成していませ を充実し、スクールソーシャル の連携による取組などを積極的	40 30	***	-	1	*	目標達成度
4	西	が学校の	かみならず、家	S登校者が増加 □ R庭環境などがネ Bの1つと考えら	していることや、不登校の要因 复雑に絡み合い、支援に時間を れます。	10	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	(低)

基本事業05 安全・安心な教育環境の整備

	*	ヤザオ	<u> </u>	心体钬月垛况				_	_		
1		授業及	及び学校生活に支	で障をきたした ^さ	不具合件数	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
1	指票 ①	成果	業務取得	教育総務課	件/年	0	0	0	0]	
						(件/年)					*
ī	泙	(状況 (原因 検を行 対応で	兄)令和2年度も0 因)学校施設の維 うい、不具合発生 を行った結果と考	0件で、後期目は 挂持管理に当た。 E前に修繕箇所 きえられます。	16					(横ばい) 目標 達成度	
4	西					4 0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	≟ (達成)

基本事業05 安全・安心な教育環境の整備

_=	-	<u> </u>	''' 		AN TE NU		_				
į		学校的	施設の改修棟数	(累計)		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
4	指票2	代替	業務取得	上がると良い	教育総務課	棟	7	8	10	7] .
		目標値	直は平成28年度を	初年度とする5	年間の累計(実績値も同様の考え方)						*
_	评	期目標	票値を達成してい	ヽ ます。	のエレベータ及び東豊中学校屋 。累計10棟の改修が終了し、後 要となる改修を計画的に実施し	10 8				_	(向上) 目標達成度
	西西	(原因	M) 教育環境の元 ることが要因です		安となる 政修を計画的に美施し	6	A	/			達成度
•						0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	(達成)

基本事業05 安全・安心な教育環境の整備

ᅺ	^	ササネ	女主 女	心仏钗月垜児	♥ 正 帰						
ŧ		登下村	交時の事故・事件	-に巻き込まれた	た児童・生徒数	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
才村で	F	成果	業務取得	下がると良い	教育総務課	人/年	45	7	12	0] .
		/ I Is at	3\	101		(人/年)					→ (横ばい)
部	¥ .	(報表を	3人減少していま 引)全国ので凶悪事 事業早い対応を 発症の影響に対しま で通安全数字等の	す。 事件が発生するで 行っています。 大授業時間の の開催ができず、	年度より5人増加、後期基準値中、関係機関との連携により情。令和2年度は新型コロナウイル減少や、関係機関の協力で実施、児童・生徒に対する啓発活動をが要因として考えられます。	30 30 20 10	H26 H27	H28 H29	нзо нзт	R02	■ 標度では、

基本事業06 新たな時代に対応するための取組推進

指標①	キチオ 新たな	は時代への教育取		1-0505 4X ANT JE ZE	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	その他	教育総務課	件	6	9	9	8	
	目標値	直は令和2年度ま	での累計(実績値	直も同様の考え方)	(件)		-		-	
評価	準値のとおります。	より3件増加してい 因)令和2年度は、 食査事業、ICT教育 業及び特別支援教	います。 、平成31年度か 育推進事業、小 な育支援事業、』	平度から同じ数値です。後期基 ら引き続き、学校適応アセスメ 学校理科支援事業、学習個別支 心のケアハウス運営事業、志教 していることが要因です。	6 - 4 - 2 - 0	H26 H27	H28 H29	Н30 Н31	RO2	目標達成度

施策 03 生涯学習の推進

施策のプロフィール

施策の対象

市民(学習をする立場、学習成果 を還元する立場)

施策の意図

市民が知性と豊かな心を育むために、生涯学習活動を行っています。 市民が生涯学習の成果を地域や社会に生かしています。

非 格		生涯学習を行っている市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
(- 1	成果 市民アンケート 上がると良い 生涯学習課 平成27年度からアンケート指標の取り方を変更しています。	%		65.2	57 <u>.</u> 5	7	—
_		(状況) 令和2年度は57.5%で、平成31年度より7.7ポイント、平成2度の64.5%より7ポイント減少しています。後期目標値を達成していせん。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響で健康・スポーツや芸音楽や美術など)の活動を行う機会が減少したことが要因と考え	\ま (術((%) 80 70		-		(低下)
	評	れます。		50			•	達成度 ■ (低)
				30 H26	H27 H28	H29 H30 H	31 R02	``

指標②		学習の成果を地	2域や社会に	生かしている市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
2		市民アンケート 7年度からアンケ	上がると良い ト指標の取	生涯学習課 はり方を変更しています。	%	_	30.9	28.6	7	ය
評	度の3 達成し す。	0.2%より1.6ポィ 、ていませんが、	(ント減少してお 市民アンケー	31年度より2.3ポイント、平成304 (値を 囲で	(%) 60 50 40				(横ばい) 目 標達成度
価						30 20 10 H26	H27 H28	H29 H30 H	31 R02	(高)

基本事業 01 学習機会の充実

【基本事業 02 市民創造型生涯学習の推進

基本事業 03 芸術文化の振興

基本事業 04 生涯学習施設の運営

(基本事業 05 市立図書館(文化交流拠点中核施設)の運営

基本事業01 学習機会の充実

-	_	TTT						_			
1		講座▫	教室メニュ─数	t		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
6	指票①	代替	業務取得	上がると良い	生涯学習課	講座/年	77	307	175	90	
						(講座/	年)				*
	评	(状況 たが、 います (原因	後期基準値より 。)平成31年度と) 98講座増加し ⁻ - の比較では新3	型コロナウイルス感染症の影響	350 300 250 200		1	-		(向上) 目標達成度
		により見やアがら利	講座等を中止し イデアを反映し 用者ニーズに合	ノたことで減少 (ノ、市立図書館) 合わせて積極的(していますが、施設利用者の意 こおいて専門的知識を活用しな こ講座を開催するなど、生涯学 とが要因と考えられます。	150 100 50					≟ (達成)
						٥٢	H26 H27	7 H28 H29	H30 H31	R02	(建成)

基本事業01 学習機会の充実

		ヤヂォ									_
		生涯的	学習講座等の延べ	ミ受講者数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
6	指票2	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人/年	7,254	20,051	16,512	7,600	l .
		年間延	uベ人数です。			(人/年)					*
	評	(して (に	が、後期基準値よ ます。 日)平成31年度と	: り9,258人増加 : の比較では新 ³	成31年度より3,539人減少しましており、後期目標値を達成し	25, 00 20, 00 15, 00	0			-	(向上) 目 標達成度
	西	座等(S講座等の中止に O開催数の増加に られます。	-よって滅少し -伴い、参加者が	ていますが、市立図書館での講 が大きく増加したことが要因と	10.00 5,00	0	127 H28 H	29 Н30 Н3	1 R02	≟ (達成)

基本事業01 学習機会の充実

3		サザオ	T 日饭去	<u> </u>				_			_	
		学習機	幾会が充足してい	いると思う市民語	割合		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
7	旨票3	成果	市民アンケート	上がると良い		生涯学習課	%	-	45.8	43.7	\rightarrow	
		平成2	7年度からアンケ	- ート指標の取り	り方を変更しています。		(%)					🔆
-	泙	(原2	が、平成27年度の 5民アンケート指 団)新型コロナウ)43.7%と同数で 1標であり、統詞 1イルス感染症(11年度より2.1ポイント減2 す。後期目標値を達成 計誤差の範囲で、横ばし ひ影響はあるものの、E マートフォンの普及に。	していま いです。 自宅での	70 60 50		-	—		世紀
1		手段 <i>0</i> れます	D拡充が図られて	こいることが維持	寺できている要因の1つ	と考えら	30 20	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	≟ (達成)

基本事業02 市民創告型生涯学習の推准

4	<u>''' T' '</u>	未以 中氏剧组	<u> 宝工准于自い</u>							
挂		<u>!</u> 主体の学習サーク	7ル数(社会教育	育登録団体) 	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
指模(1) 成	業務取得	上がると良い	生涯学習課	団体	184	205	192	200] .
					(団体)					*
部	まて(参る	「が、後期基準値よ Nません。 [因) 毎年5~15団(にり8団体増加し 体ほどの新規登	成31年度より13団体減少していています。後期目標値を達成し 録があるものの、各種サークル 緩やかな減少傾向が続いてい	250 200 150 100 50	H26 H27	H28 H29) H30 H31	RO2	目標度は、

基本事業02 市民創造型生涯学習の推進

	<u>*</u>	个字 未		<u> 生工涯子首の</u>	7年7年						
	指	市民主	体の学習サーク	ル登録者数(社会教育登録団体)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	指標②	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人	3,604	5,390	5,143	3,900]
ļ						(人) 6,000					(向上)
		(状況すが、	後期基準値より	5,143人で、平月 月1,539人増加し	成31年度より247人減少していま ており、後期目標値を達成して	31.333	1			-	(14) 11/
	評	います (原因	3) 1団体当たり(の構成員数が増	加しており、サークル活動が活	4, 000	4			<u>à</u>	目 標 達成度
		発化し	ていることが要	要因と考えられ?	ます。	2.000					
1	価					2,000					<u> </u>
						0	H26 H:	27 H28 H2	9 H30 H3	1 R02	(達成)

基本事業03 芸術文化の振興

3	李/	中尹オ	そり 云州人化	の仮央				_	_	_	_	_
		文化1	センター等での芸	装術文化の鑑賞 者			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
1	指標①	成果	業務取得	上がると良い		生涯学習課	人/年	76,812	107,531	24,908	85,000	_
ļ		(04.0001		000 1 (6 45 44 34	(人/年)	000				① (低下)
		(状)値より	J51,904人減少し	、ており、後期目	∃標値を達成し		120, 0	000				(125, 11)
ŀ	評	(原とたこと	因)新型コロナウ とや多くのイベン	フィルス感染症の ៸ <mark>トが中止になっ</mark>	の影響により、 ったことが要因	休館期間があっ と考えられます	100, 0					目 標 達成度
		0					60, 0	estica				
ľ	価						40, 0 20, 0	14000			1	III
								0 H26	H27 H28 I	H29 H30 H3	31 R02	(低)

基本事業03 芸術文化の振興

-	-	ナナオ									
		芸術文	て化鑑賞をしてい	いる市民割合		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
ľ	旨票2	成果	市民アンケート	上がると良い	生涯学習	課 %	_	54.2	26.7	7	
		平成2	7年度から取得を	開始した指標で	です。	(%)			-		T
	泙	平成2 成して (原因	7年度の55.6%よ こいません。	り28.9ポイント減タ フイルス感染症0	31年度の54.2%より27.5ポイント、 少しています。後期目標値を達 の影響により、芸術文化鑑賞の	60 50	+	+*	1		目標達成度
1	西	機会が	い減少 したことか	`安囚こ方んらん	(しま 9 。	40 30 20	H26 H27	H28 H29	Н30 Н31	R02	■■ (低)

基本事業04 生涯学習施設の運営

4	7	朱卡人		旭設の連呂							
担		生涯常	学習施設の利用者	f数(図書館をN	徐〈)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
持模		成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人/年	260,467	298,583	96,133	355,000	
						(人/年)					T
ř	F	ん。 (原因	直より164, 334人》 国)新型コロナウ	減少しています ワイルス感染症の	:成31年度より202,450人、後期 :。後期目標値を達成していませ の影響により、施設の休館があ あったことが主な要因です。	300, (200, (000				目標達成度
A	5					100, (0	H27 H28 I	Н29 Н30 Н	31 R02	(低)

基本事業04 生涯学習施設の運営

- 3	歩や手未♥4 工作子目心改り連合										
	指	生涯学	学習施設運営 ■ 管	理上の不具合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき	
	指標②	成果	業務取得	下がると良い	生涯学習課	件/年	0	1	0	0	l l
ļ						(件/年)					*
		(状況) 令和2年度は0件で、平成31年度より1件減少しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 各種点検を確実に実施し、安全・安心な施設の運営確保に 努めたことが、要因と考えられます。				16 12					(横ばい)
	価	(原因) 谷種点様を確実に実施し、安全・安心な施設の連宮確保に 努めたことが、要因と考えられます。					H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	≟ (達成)

基本事業05 市立図書館(文化交流拠点中核施設)の運営

	<u>æ</u>	サチオ		品 (人 化 人 ル	观点个似他议/ 少连者						
		市立国	図書館の市民利用	率		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	指標①	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	%	10	14.5	13.1	50	
١		市民和	利用率とは、人口	から実図書貸出	出人数の割合を算出した数値	(%)	-	-	-	-	*
		(状) たが、	後期基準値より	13.1%で、平成3 リ3.1ポイント増加リ	11年度より1.4ポイント減少しまし しています。後期目標値を達成	50					(横ばい)
	評	(原[いません。 因)滞在型図書館 ている利田考まタ	官であることから	ら蔵書の貸出を経ずに館内で閲 また新型コロナウイルス感染拡	40 30					目 標 達成度
	価	大防」	といる利用する。 とのため、休館や と考えられます。	マイベント中止	また制室コログライルへ窓末が 等や外出自粛が登録者数減少の	20	*	-	-	-	ш
						_ 0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	(低)

基本事業05 市立図書館(文化交流拠点中核施設)の運営

걸	签个字末○○ 「「」」」 「日本 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「										
ŧ		市立図書館の登録者数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
才相位	票 ②	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人	24,835	84,785	46,207	40,000	
	_	<u> </u>	左南は40,0071。	不 正式01左 克	: L 1120 [70] オルレールナナ	(人) 100.0	000				- - - (横ばい)
	令和2年度は46,207人で、平成31年度より38,578人減少しています。 後期基準値より21,372人増加しており、後期目標値を達成しています。 (原因) 平成31年度との比較では登録者のデータ整理を実施したことを選択したようのの、名智城野前への移転、関節時間と関節日の拡							N. N.		目標達成度	
ſĩ		とで減少したものの、多賀城駅前への移転、開館時間と開館日の拡 大といった利用者にとって利便性が向上したことが、要因と考えら					000	M			≟ (達成)
							H26	H27 H28	H29 H30 H3	31 R	02

基本事業05 市立図書館(文化交流拠点中核施設)の運営

4	27		3音略(人化)	<u> </u>	マ/ の連告						
掛		市立図書館の利用	者満足度			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
村村で		成果 課独自調	査 上がると良	l)	生涯学習課	%	ı	76.5	82.6	4	
		利用者アンケート	・の結果(年2回	9月と3月)		(%)					*
部	¥ .	度の80.6%より2ポ。 。 (原因) 令和2年 満足」「満足」と回? 働く世代の利用率	イン・増加してい 度に実施した利 答した割合が増 が高く、「駅前 かとして挙げら	月者アンケートに ロし、高い満足度 こある」「365日開館	を達成しています おいて、「大いに を保っています。	90 80 70 60 50 40	H26 H27	H28 H29	H30 H31	RO2	は横ばいり

施策 04 市民スポーツ社会の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	多賀城市型の市民スポーツ社会が進展し、多くの市民がスポーツに 親しんでいます。

推	週1回以上スポーツ・運動をしている市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
指模①	成果 市民アンケート 上がると良い 生涯学習課	%	36.5	38.9	35.4	7	ග
i i	(状況) 令和2年度は35.4%で、平成31年度より3.5㎡ イント減少し、 期基準値より1.1㎡ イント減少しています。後期目標値を達成してし せんが、市民アンケート指標であり統計誤差の範囲です。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ・運動 制限されたことが主な要因と考えられます。	ハま	70 60 50				(横ばい) 目 標 達成度
征			30 20 H26	H27 H28	H29 H30 H	31 R02	(高)

基本事業 01 スポーツ機会の充実

基本事業 02 社会体育施設等の施設環境の充実

基本事業01 スポーツ機会の充実

杢	・中サオ	そう ヘルーン	懐云の元夫								
推		ーツ等の教室・大	会数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
指標①	成果	業務取得	上がると良い	生	涯学習課	回/年	87	169	93	95]
	(.115.3)	D. A.T.O.F. + 1.1	000		1++ :#-	(回/年)					★ (横ばい)
	(状) 値より	16回増加してい	ますが、後期日	標値を達成していません。	基準	144		-	-		
評			∮しなから教室∜ 見模の大きな大st	等を開催しましたが、高齢。 会等を中止したことが主な	百对 要因	108		-			目 標 達成度
-	です。 					72	-				
価						36					■■■ (高)
						ا ه	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	

基本事業01 スポーツ機会の充実

3	巫	や事業UI スパーク儀式の元夫	_	_	_	_		_
	指	スポーツイベント・教室に参加したことがある市民割合(この1年間)	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	指標②	成果 市民アンケート 上がると良い 生涯学習課	%	_	18.2	9.1	7	
ļ			(%) 50					丁 (低下)
		(状況) 令和2年度は9.1%で、平成31年度より9.1ポイント、平成27年度の16.4%より7.3ポイント減少しており、後期目標値を達成していません	40					(147)
	評	。(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により大規模なスポーツ	30					目 標 達成度
	/#E	イベント等の中止又は人数制限等により、参加機会が減少したこと が主な要因と考えられます。	20	•	*	-		
	Щ		10				*	(低)
ı			0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	`,

基本事業01 スポーツ機会の充実

- 3	<u> 季</u>	个 	そり スポープ	陇云の兀夫			_			_	
		スポー	−ツ普及団体の登	録会員数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	指標③	成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人	3,898	3,499	3,157	4,900	
ļ						(人) 5,000					T
	評	(原理	41人減少してお 国) 多賀城市民ス リ、スポーツ団体	り、後期目標値 ポーツクラブst に所属せず個ノ	成31年度より342人、後期基準値 を達成していません。 会員及び体育協会会員が減少し 人で活動する人が増えているこ	4, 000 3, 000	-				(低下) 目標 達成度
	価	とか多	要因と考えられま	. 9 。		2, 000 1, 000 0		27 H28 H2	29 H30 H3	1 R02	(低)

基本事業02 社会体育施設等の施設環境の充実

- 13	37	~ 7 7		心以サリル心以							
扎		スポー	-ツ施設等の利用	月 者数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
村村		成果	業務取得	上がると良い	生涯学習課	人/年	322,238	296,806	165,124	350,000	
						(人/年)	200				T
Ţilb.	基準値より157,114人減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 都市公園の利用人数が減少傾向にあるほか、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による施設休館及び再開後の人数制 200.000							目標達成度			
fi	5	限が要因と考えられます。 					000 0 H26	H27 H28 I	H29 H30 H	31 R02	(低)

基本事業02 社会体育施設等の施設環境の充実

-		<u> </u>			~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~							
ŧ		スポー	-ツ施設等の運営	・管理上の不見	具合•支障件数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
才林		成果	業務取得	下がると良い		生涯学習課	件/年	0	0	0	0	
							(件/年)					*
100	¥ E	(状況 (原因 安心な	引)スポーツ施設	等の各種点検え	票値を達成しています。 を定期的に実施しており ることが要因です。	、安全・	8 6					(横ばい) 目標 達成度
ſi	5						2 0	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	当 (達成)

施策 05 文化財の保護と活用

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市内所在の文化財、市民	文化財が次の世代へ継承され、市民が市の歴史と文化に誇りを持っています。

指標(1		市の歴史と文化に誇りを感じる市民割合	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
) F	或果 市民アンケート 上がると良い 文化財課	%	46.8	51.8	46.8	7	 *
	基市を原	(状況) 令和2年度は46.8%で、平成31年度より5ポイント減少し、1 基準値と同値で、横ばいです。後期目標値を達成していませんが 市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。 (原因) 日本遺産認定や多賀城南門復元への本格着手など歴史に を感じる事柄が多くある一方で、令和2年度は新型コロナウィル 感染症の影響により事業が実施できなかったことが、大きな向し つながらない要因と考えられます。	が、 文化 <i>·</i> ス	(%) 70 60 50				(横ばい) 目 標達成度
価	6			40 30 20 H26	H27 H28	Н29 Н30 Н	31 R02	(高)

(基本事業 01 文化財の調査・保存の推進

基本事業 02 文化財の積極的な活用促進

基本事業 03 文化財の普及啓発の推進

基本事業01 文化財の調査・保存の推進

설	E,	个字末VI 人心的V	'刚且 不行り	7年2年						
ŧ		文化財保護法により道	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき		
才 村		代替業務取得	その他	文化財課	件/年	175	188	231	I	
		周知の埋蔵文化財包蔵	載地の届出等件	数及び特別史跡内現状変更申請件数	(件/年)					
	Ŧ	(状況) 令和2年度は 後期基準値より56件± (原因) 住宅建築や 年度以降、周知の埋成 準値と比較すると高し ることが要因と考え	250 230 210 190	1	1	\		目標達成度		
ſī	曲				170	H26 H27	H28 H29) H30 H31	R02	

基本事業01 文化財の調査・保存の推進

_1		ヤザオ		<u> </u>	正是			_			
		特別5	史跡の公有化率			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	指標②	成果	業務取得	上がると良い	文化財課	%	56.7	59.6	60.1	60	
Į						(%) 65					*
		(状況) 令和2年度は60.1%で、平成31年度より0.5k°(イント、後期基準値より3.4k°(イント増加し、後期目標値を達成しています。 (原因) 平成26年度より一定の予算の範囲内で毎年度計画的に公有でを進めていることが要因です。									目標達成度
	価					59 57 55	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	≟ (達成)

基本事業02 文化財の積極的な活用促進

_2	-	ナナオ	P(1070)	「兄」でより、ひ/ロ/コ	~~							
		活用さ	活用されている文化財の面積						実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	指標①	成果	業務取得	上がると良い		文化財課	m¹	287,842	307,308	311,752	303,000	
Į							(m)	200				(向上)
		(状況) 令和2年度は311,752㎡で、平成31年度より4,444㎡増加し、 後期基準値より23,910㎡増加しており、後期目標値を達成していま					350, 000					
	評	す。 (原原					250. (目 標 達成度
		(原因) 平成28年度に歴史的食文化体験学習事業に伴い蕎麦及び古代米の体験学習地を計上したこと、平成29年度からの中央公園整備事業に伴い整備地が増加したことが要因です。					200, (150, (20.000				足队汉
	価	事業(こ伴い整備地が増	胃加したことか タ	要因です。		100, 0	000				144
							50, 0	000				= (達成)
								H26	H27 H28 H	129 H30 H	31 R02	(~_,,,,

基本事業02 文化財の積極的な活用促進

	=-	<u>ዮምオ</u>		1月12日1767日7日	r.e						
١.		市内的	所在の文化財訪問	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき		
ĮŦ							(1120)	(1101)	(1102)	(1102)	700
才相位		成果	業務取得	上がると良い	文化財課	人/年	132,031	135,009	57,914	140,000	
	Ī					(人/年)					7
	1	(状況		57,914人で、平	150, (000		*		(低下)	
			基準値より74,11 7	7人減少しており	り、後期目標値を達成していま	131, (000				
1	亚	せん。 (原)		新刑 つ 口 十 宀	イルス感染症の影響により、多	112. (000			1	目 標 達成度
"		賀城區	かあやめまつりか	「中止されたこ。	と、市内文化財展示施設の利用					1	连队及
		が一部	部制限されたこと	などが要因と	考えられます。	93. (000			1	
ſī	4					74, (000			_	
						55. (000		- A	1	(低)
								H27 H28 H	H29 H30 H	31 R02	

基本事業03 文化財の普及啓発の推進

	市内所在文化財の平均認知項目数	単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
指票①	成果 市民アンケート 上がると良い	文化財課	項目	6	7.34	7	7	
評価	ますが、後期基準値より1項目増加し 値を達成していません。 (原因) 多賀城跡など知名度の高い かなか伸びないことが、大きな向上に す。	31年度より0.34項目減少していており、横ばいです。後期目標所に比べそれ以外の認知度がない繋がらない要因と考えられま	(項目) 10 8 6 4 2	H26 H27	H28 H29	H30 H31	R02	横ばい)

基本事業03 文化財の普及啓発の推進

_3		TT TO COMPOSE TO THE							
		市内所在文化財の平均訪問項目数		単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
1	指標②	成果 市民アンケート 上がると良い	文化財課	項目	4.2	5.61	5.26	7	
ļ				(項目)					-☆ - (横ばい)
	評	(状況) 令和2年度は5.26項目で、平成31年 ものの、後期基準値より1.06項目増加して 目標値を達成していません。 (原因) 多賀城跡など知名度の高い所に比 なかなか伸びないこと、また、令和2年度に	おり、横ばいです。後期 べそれ以外の訪問者数が	6	1	-4-4-			目標達成度
		症の影響により来訪者が減少したことが大	きな向上に繋がらない要	2	H26 H27	H28 H29	Н30 Н31	R02	III (高)

基本事業03 文化財の普及啓発の推進

4	54	大年 子		百及合用の推	严							
担		市内文化財への情報アクセス数					基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
打材で		成果	業務取得	上がると良い	文化財課	件/年	116,000	295,845	137,008	120,000] .	
		/ I Is ar		107 000 11	T-104 ((件/年)					☆ (向上)	
	1	(状況) 令和2年度は137,008件で、平成31年度より158,837件減少し ていますが、後期基準値より21,008件増加し、後期目標値を達成し ています。 (原因) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による来訪者					250, 000					
個		の減り	りに伴い低下した 青報発信を行い、	ものの、観光は	からなどで	150, (1			達成度	
		.,	. 0			50, (000 0 H26	H27 H28	H29 H30 H3	31 R02	(達成)	